

かけはし

2016(平成28)年

1月号 No.115



こくさいゆうこうきねんとしよかん
国際友好記念図書館

〒801-0853 北九州市門司区東港町 1-12
TEL 331-5446 FAX 331-5428

北九州市立図書館 HP アドレス

<http://www.toshokan.city.kitakyushu.jp/>



今の特集

孔子は、中国・春秋時代の思想家・学者・教育者です。理想の政治を実現するために、自分の生き方や考え方などについて説いて回りました。

そして、論語とは孔子の言行や弟子たちとの対話などを記録した書物です。孔子の思想を伝える物として、現代まで大きな影響を与えてきました。

論語は、堅苦しい本だと感じられるかもしれませんが、「一を聞いて十を知る」や「切磋琢磨」など今日でも使われる言葉も、論語から生まれた言葉なのです。

今回は、論語と孔子についての本をご紹介します。

ろんご こうし 論語と孔子

ろんご 論語に触れてみよう

「論語入門」 井波律子：著

初心者の方が論語・孔子を知るのにピッタリな入門書です。

「イチから知りたい! 論語の本」 佐久協：監修

孔子の生涯や日本の孔子ゆかりの地なども収録された、論語を一から学べる1冊です。

「マンガ「論語」完全入門」 森哲郎：著

難しいイメージのある論語をマンガでわかりやすく解説します。

ろんご 孔子と論語をもっと深く学ぼう

「生きる力がわく「論語の授業」」 江藤茂博：編著

論語を現代社会にどう応用できるかをテーマに、孔子の考えを読み解きます。

「孔子ものがたり」 宇野茂彦：著

司馬遷が書いた「史記」に記されている「孔子世家」をもとに、孔子の生涯を綴ります。

みんなで楽しもう

「論語絵本」 森華：訳・絵

絵本のように論語を読むことのできる1冊です。8つのテーマにわけて紹介します。

「子や孫に読み聞かせたい論語」 安岡定子：著

子どもから大人まで家族みんなで学べる1冊です。ぜひ、みんなで声に出して読んでみて下さい。

あけましておめでとうございます。
今年も国際友好記念図書館を
よろしく願い致します。



【お知らせ】

1月19日(火)から

1月22日(金)まで、

蔵書点検のため休館致します。



ぶんがくこうざ 文学講座

謎解き「羊をめぐる冒険」(村上春樹)

作中の一頭の羊の謎と日本近現代社会の

関わりを読み解きます。ぜひご参加ください!

※大人向けの催しとさせていただきます

日時：1月30日(土) 13:30 ~ 15:00

講師：野松 循子 先生(西南学院大学非常勤講師)

場所：国際友好記念図書館 2階 会議室

費用：無料

※先着15名。事前の申し込みは必要ありません。

詳しくはカウンターまでお尋ねください。

1月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

■はおやすみの日です。

ほかの としよかんとは
おやすみの日がちがうことがあります。
お気をつけください!